

## ■日本人学生と外国人留学生とのワークショップについて

### 1) 目的

日本人住民の多文化共生に対する意識醸成を図るとともに、外国人住民が当市で生活する中で感じている課題を整理し、多文化共生推進プランの内容に反映する。

### 2) 概要

日 程：令和7年9月中旬～9月下旬、3時間程度

場 所：未定（美術館のスタジオなど）

対 象：市内大学の日本人学生、及び外国人留学生

人 数：あわせて20名程度

内 容：以下のとおり

①オリエンテーション（多文化共生推進プラン、ワークショップの狙いの説明）

②多文化共生推進についてのショート講義

③ワークショップ

「理想の多文化共生タウンを創ろう！～多文化共生推進“ミニ”プランづくり～」

### 3) 実施方法

- はじめに多文化共生推進プランや、ワークショップの狙いを説明する。その後、多文化共生の概念を分かりやすく説明する短めの講義を実施。終わり次第、ワークショップに移行する。
- ワークショップは、多文化共生推進プランのキーワードに沿って、多文化共生が進んでいる理想のまちを思い描くという体裁。ワークショップの場だけの“ミニプラン”を作るイメージ。
- 多文化共生推進プランのキーワードとなる「共感・共生・協働・共創」それぞれの分野で4グループに分かれ、自由に意見やアイデアを出し合う。グループは日本人と外国人の混合編成。
- グループ毎にまとめたアイデアは最後に発表し合い、ミニプランの全体像を共有して終了。プランに反映できそうなものは、積極的に取り入れる。